

会報

夏

No.178

2017.7

一般社団法人 北海道電業協会



都市局建築部設備担当部長着任にあたって	
札幌市都市局建築部設備担当部長 佐藤 博	1
(一社)北海道電業協会第51回定時総会	
(一社)日本電設工業協会北海道支部第61回定時総会	2
電業協会・電設協道支部合同懇親会	3
定時総会ご挨拶	
(一社)北海道電業協会 会長	
(一社)日本電設工業協会北海道支部 支部長 大房 孝宏	4
平成29年度北海道電業協会スローガン	5
(一社)北海道電業協会 役員	
(一社)日本電設工業協会北海道支部 役員	6
就任ご挨拶	
住友電設(株)北海道支店長 下川 浩史	
東光電気工事(株)北海道支社長 菊池 洋	7
平成29年度 技術・安全衛生基礎教育講習会	8
平成29年度 1級電気工事施工管理技術検定(学科試験)受験準備講習会	9
現場からこんにちは	10~11
～シリーズ～ 1/212だより	
誰もが笑顔で、安心して暮らすまち～栗山町～	
栗山町長 椿原 紀昭	12~13
初星空に夢とロマンを求めて ～初山別村～	
初山別村長 宮本 憲幸	14~15
～シリーズ～「私のいちおし」	
北海電気工事(株)取締役営業部長 笠島 龍広	16
顧問会	17
厚生委員会行事報告 ゴルフ部会	18
業界だより、理事会・委員会報告	19~21
事務局日誌	22
会員行動目標	23
編集後記	



「都市局建築部設備担当部長着任にあたって」

札幌市都市局建築部設備担当部長 佐藤 博

初夏の候、北海道電業協会の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素より札幌市の建築行政をはじめ様々な取組に対し、多大なるご支援、ご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

このたび、4月の人事異動により、都市局建築部設備担当部長に着任いたしました。10年ぶりの都市局建築部での勤務となります。再び、皆様とともに、公共建築物の整備を進め、札幌のまちづくりに携われることになりましたこと大変うれしく思う次第です。

現在、札幌市都市局では「都市基盤の維持・保全と防災力の強化」「次世代エネルギーシステムの普及促進」「魅力ある市街地の形成」などの取組を進めております。

札幌の都市基盤の多くは、1972年（昭和47年）の札幌冬季オリンピックを契機に整備されており、半世紀が経ち老朽化が進み、一斉に建て替えや更新時期を迎えることとなります。そこで、財政負担の軽減や事業の平準化を図るため、施設の長寿命化を目指した総合的な保全事業を進めております。学校に関しては、リニューアル改修工事による長寿命化の取り組みが今年度より始まりました。また、消防局本庁舎や北区役所、中央図書館など市民生活を支える施設の保全改修も計画的に進めているところです。

また、昨年は、北海道においても台風による大雨などの自然災害が発生し、災害復旧の面でも地域の建設業の皆様が活躍されておりました。今後とも地域を守る建設業の役割は益々重要になるものと認識しております。災害に強いまちづくりを進めるためにも、地域に根差した建設業の皆様と更なる協力関係を築いてまいります。

現在、締結されている災害時協力協定において、より具体的な内容の検討を進めており、引き続きご協力を賜れば幸いです。

一方、地球温暖化対策を進めることは我々現代の責務であり、低炭素社会の実現を目指し、公共建築物においても、積極的に環境負荷低減の取組を進めております。これまでも学校や区役所など公共施設への太陽光発電の整備や消防出張所への地中熱利用などの普及促進を進めるとともに、市営住宅や学校における断熱性能向上のための外断熱工法の採用、施設改修や設備機器更新に合わせてLED照明等、引き続き省エネルギー化に向けた取組を推進してまいります。

このように、都市局では、安全安心なまちづくりの実現に向け取り組みを進めてまいりますので、今後ともご指導とお力添えをお願い申し上げますとともに、貴協会の益々のご発展と組合員皆様方のご健勝を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

◇クールアースデーについて

環境省では、年に一度、低炭素社会への歩みを実感するとともに、家庭や職場における取組を推進するための日として、平成20年度より、毎年7月7日を「クールアース・デー」と定めています。札幌市においてもクールアース・デーの趣旨に賛同し、市有施設における消灯等を呼びかけています。

一般社団法人 北海道電業協会 第51回定時総会
一般社団法人 日本電設工業協会北海道支部 第61回定時総会



平成29年5月16日(火)午後3時30分より札幌グランドホテルにおいて、(一社)北海道電業協会第51回・(一社)日本電設工業協会北海道支部第61回定時総会が開催され、会員代表者のほか営業責任者等が出席いたしました。

最初に功績者表彰を行い、大房会長から表彰状と記念品が授与されました。

○功績者

・(株)三新

営業部部長 松岡 孝夫 様

(協会の役職～広報委員会委員)

開会にあたり大房会長・支部長から電設工事業界の経営状況および協会運営についての挨拶(4



役員・功績者を囲んで

ページ参照)があり「若年技術者の確保・育成等、業界に内在する課題、取り巻く環境の変化に鑑み、次の時代に、協会事業はどうあるべきか、問われる時期に差し掛かってきています」と今年度より議論を開始したいと会員に協力を呼びかけました。

引き続き議長として議事の運営に入り、最初に議事録署名人に佐藤 義明氏(株)でんこう)と成瀬 政信氏(新生テクノス(株)北海道支社)を指名し議案の審議を行いました。

第1号議案 平成28年度会務・事業の報告

第2号議案 平成28年度収支決算の件、会計監査報告

第3号議案 定款の一部を改正する件

第4号議案 会費規程運用細則の一部を改正する件

第5号議案 平成29年度事業計画の報告

第6号議案 平成29年度収支予算報告について

第7号議案 平成29年度スローガンの報告

当協会運営および事業実施の基本として、諸課題の克服と将来の業界の地位向上を掲げ、スローガンが了承されました。

第8号議案 任期満了に伴う役員改選の件

新理事・監事が承認された後、理事会を開催し、2期4年会長を務めた大房 孝宏会長の後任に、吉本 浩昌氏（北海電気工事株）が新会長に選任されました。なお新役員は6ページ掲載。

以上をもって、北海道電業協会の定時総会を終了いたしました。

引き続き、(一社)日本電設工業協会北海道支部総会が開催され、会員代表者のほか営業責任者等が出席いたしました。

大房支部長が議長となり議事を運営し、議案の審議を行いました。

第1号議案 平成28年度会務・事業の報告

第2号議案 平成28年度収支決算の件、会計監査

報告

第3号議案 平成29年度事業計画の報告

第4号議案 平成29年度収支予算の報告

第5号議案 任期満了に伴う役員改選の件

北海道電業協会役員と一体化のため、別紙（6ページ掲載）のとおり承認されました。

以上をもって、日本電設工業協会北海道支部の定時総会を終了いたしました。



新旧役員の皆様

合 同 懇 親 会



岩崎設備技術対策官



伊藤北海道産業保安監督部長



長浜北海道建築局長



大場札幌市都市局長

両定時総会に引き続き、同ホテルのグランドホール(西側)において合同の懇親会が行われました。

新会長・支部長に就任いたしました吉本会長の開会挨拶に続いて、ご来賓のご祝辞を北海道開発局営繕部営繕整備課設備技術対策官 岩崎 明平様、北海道産業保安監督部長 伊藤 正義様、北海道建設部建築局長 長浜 光弘様よりそれぞれご祝辞をいただきました。続いて、札幌市都市局長の大場 里樹様のご発声による乾杯で開宴となりました。

また、ご来賓として、北海道経済産業局、(一社)北海道建築士会、(一社)北海道設備設計事務所協会、(一社)北海道建築士事務所協会、札幌弱電設備業協同組合、北海道電気資材卸業協同組合、(一社)日本電気協会北海道支部、北海道電気工事業工業組合、札幌電気工事業協同組合、(一社)札幌電設業協会など、官庁、業界団体の多数の方々のご出席をいただき、会員の皆様と終始和やかな懇親が行われ、(一社)北海道空調衛生工事業協会の池田 薫会長の中締めでお開きとなりました。



平成29年度(一社)北海道電業協会第51回定時総会並びに (一社)日本電設工業協会北海道支部第61回定時総会

(一社)北海道電業協会 会長

(一社)日本電設工業協会北海道支部 支部長

大 房 孝 宏

北海道電業協会第51回定時総会、並びに日本電設工業協会北海道支部第61回定時総会の開会にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、時節柄たいへんお忙しい中、本日の総会に多数ご出席を賜り、心から厚くお礼申し上げます。また、日頃から当協会の事業活動に対しまして、深いご理解と温かいご支援を賜り、重ねてお礼を申し上げます。

只今、協会功績者表彰が執り行われましたが、受賞された松岡 孝夫様には、長年にわたり広報委員として、会報誌の編集をはじめ委員会の活動に多大なご尽力を賜りました。心から感謝申し上げますとともに、今後益々のご活躍を祈念いたしております。

さて、道内の景気については、緩やかに回復基調が続いており、電設工事業界も地域的なバラツキはありますが、工事量だけで見ると以前に比べて横ばいから少し上向いてきているように感じております。ただ、長年にわたる縮小、緊縮に耐えてきた我々業界におきましては、若年技術者の確保・育成や建設コストの上昇、また地域によっては事業者不足など、様々な課題を抱えており、また、先行きに対しても政府が進める「働き方改革」など、業界としてどのように対応していくかを考えていかなければなりません。

このような情勢の中で、当協会は、今年で創立50年という節目を迎えるわけですが、業界に内在する課題、取り巻く環境の変化に鑑み、次の時代に、協会事業はどうあるべきか、改めて協会の在り方が問われる時期に差し掛かってきていると感じております。将来の協会事業の在り方について

今年度より議論を開始したいと考えております。

本定時総会では、通常の議案である1号議案の会務・事業報告、2号議案の収支決算、6号議案の収支予算のほか、3号議案として、協会の体制強化に向けた定款の一部改正、また、4号議案では新法人移行後、従前の会費軽減措置から少しずつ元に戻させていただいている会費に関して、もう少し時間的な猶予を頂戴し、将来の協会事業を前提として会費を見直したいという趣旨で、「会費規程運用細則の一部改正」についてお諮りさせていただきます。

また、7号議案では29年度のスローガンとして四項目の重点事項を報告させていただき、8号議案として、今年度は役員の変更期でありますので、協会の新体制についてお諮りさせていただきますので、ご承認方よろしくお願い申し上げます。

当協会は、平成25年4月に一般社団法人に移行して今年で5年目を迎えます。会員の皆様方のご協力をいただきながら、引き続き「夢と生きがいのある電設業界」を目指して諸事業に取り組んでまいりたいと考えておりますのでよろしくお願い申し上げます。

電設協北海道支部の総会については、特別なことはございませんが、本日は二つの総会を併せて開催いたしますので、効率的な進行にご協力いただきますようお願い申し上げます。簡単ですが定時総会開催にあたっての挨拶といたします。本日はよろしくお願いいたします。

以上

平成29年度 北海道電業協会スローガン

1. 労働環境の改善など働きやすい職場作りや労働生産性向上に努め、電設業界の魅力を発信しよう

建設産業は、長年の建設投資の減少に伴い受注競争が激化する中で、就労環境が悪化し、他産業を上回る就業者の高齢化と若年入職者の減少等により、人材不足が顕在化している。

将来にわたる社会資本の品質確保と適切な機能維持を図るためには、将来を担う若者の入職・定着を促進し、人材を確保することが必要不可欠である。

魅力ある電設業界を目指し、やりがい・達成感・充実感等を積極的に情報発信するとともに、時間外労働や休日出勤の縮減など労働環境の改善に努め、電設業界全体として優秀な人材を確保することを目指す。

2. 適正な工期・適正な価格での受注を確保し、優良な施工品質と安全体制を確立しよう

電気設備工事は建築工程に大きく左右され、工程の遅れが工期終盤に大きな負担となることから、品質管理や安全面への影響が問題となるとともに、生産性を阻害する要因ともなっている。

より品質の高い電気設備を提供するため、「適正な価格での受注を確保」するとともに、適正な受電時期の確保に向けた取組や設計図書の精度向上などにより「適正工期の確保」を目指す。

3. 分離発注の優位性をアピールしよう

顧客との直接対話を通じて、電気設備工事の品質確保、技術革新への対応やライフサイクルコストの低減に的確に対応でき、更には品質とコストの関係が透明かつ明確で、顧客に対し満足度の高いサービスを提供することが可能な「分離発注」こそ、顧客の投資した資金を有効に活かすことが出来る最も合理的な発注方式であり、分離発注の浸透に向けた提案力の強化を推進する。

4. 電力新時代に対応した新たなビジネスモデルを構築しよう

電力の安定供給は国民生活の最も重要な基盤である。経済・産業活動や国民生活を支えるライフラインを担う電設業界として、電力の供給事情の変化や節電ニーズに的確に対応し、省エネルギー対策の強化と再生可能エネルギーの活用に積極的に取組むとともに、電力システム改革の方向性を見据えた電設業界の新しいビジネスモデルのあり方を検討する。

一般社団法人 北海道電業協会 役員

(平成29年5月16日現在)

会 長	吉 本 浩 昌	北 海 電 気 工 事 (株)	
副 会 長	山 口 勉	(株) 山 口 電 気 機 械 工 務 所	総務・厚生各委員会担当
〃	鈴 木 暁 彦	拓 北 電 業 (株)	経営・広報各委員会担当
〃	太刀川 雅 弘	(株) 関 電 工	技術安全委員会担当
専務理事	宇 野 徹	(一社) 北 海 道 電 業 協 会	
理 事	橋 本 耕 二	橋 本 電 気 工 事 (株)	総務委員会 委員長
〃	脇 田 智 明	(株) 北 弘 電 社	経営委員会 委員長
〃	萩 本 哲 夫	三 共 電 気 工 業 (株)	広報委員会 委員長
〃	佐 藤 友 昭	(株) き ん で ん	技術安全委員会 委員長
〃	嶋 津 博	島 津 電 設 (株)	厚生委員会 委員長
〃	大 東 勝 広	日 本 電 設 工 業 (株)	
〃	小笠原 憲 生	(株) ド ウ デ ン	
〃	菊 池 洋	東 光 電 気 工 事 (株)	
〃	佐 藤 繁 男	協 信 電 気 工 業 (株)	
〃	伏 木 淳	北 電 力 設 備 工 事 (株)	
〃	西 山 陽 一	上 川 電 業 協 会	
監 事	稲 津 亘 治	北 盛 電 設 (株)	
〃	栗 原 健 治	浅 海 電 気 (株)	
〃	伊 東 新 一	税 理 士 法 人 松 永 会 計 札 幌 事 務 所	

一般社団法人 日本電設工業協会北海道支部 役員 (平成29年5月16日現在)

支 部 長	吉 本 浩 昌	北 海 電 気 工 事 (株)	(理 事)
副支部長	山 口 勉	(株) 山 口 電 気 機 械 工 務 所	(〃)
〃	鈴 木 暁 彦	拓 北 電 業 (株)	(〃)
常 議 員	稲 津 亘	北 盛 電 設 (株)	(諮 問 委 員)
〃	大 東 勝 広	日 本 電 設 工 業 (株)	(〃)
〃	小笠原 憲 生	(株) ド ウ デ ン	(〃)
〃	菊 池 洋	東 光 電 気 工 事 (株)	(〃)
〃	栗 原 健 治	浅 海 電 気 (株)	(諮 問 委 員)
〃	佐 藤 繁 男	協 信 電 気 工 業 (株)	(〃)
〃	佐 藤 友 昭	(株) き ん で ん	(〃)
〃	嶋 津 博	島 津 電 設 (株)	(〃)
〃	太刀川 雅 弘	(株) 関 電 工	(〃)
〃	萩 本 哲 夫	三 共 電 気 工 業 (株)	(〃)
〃	橋 本 耕 二	橋 本 電 気 工 事 (株)	(〃)
〃	伏 木 淳	北 電 力 設 備 工 事 (株)	
〃	脇 田 智 明	(株) 北 弘 電 社	
監 事	稲 津 亘 治	北 盛 電 設 (株)	
〃	栗 原 健 治	浅 海 電 気 (株)	
〃	伊 東 新 一	税 理 士 法 人 松 永 会 計 札 幌 事 務 所	

就任ご挨拶



住友電設(株)
北海道支店長

下川 浩史

仲夏の候、会員の皆様におかれましては、なお一層のご盛栄のこととお慶び申し上げます。この度、平成29年4月11日付で前支店長 中嶋 斉の後任として北海道支店長に就任致しました下川 浩史でございます。

平素は当協会並びに会員の皆様には大変お世話になり心から厚く御礼申し上げます。今後とも会員の皆様方のご指導ご鞭撻を賜り、北海道電業協会の発展に微力ながら、お力添えさせていただきますので前任者同様よろしくお願い申し上げます。

当社は昭和25年（1950年）に太陽電設工業株式会社として創立、昭和44年（1969年）には工藤電気工事と合併し太陽工藤工事株式会社と社名変更

したのち昭和60年（1985年）に現在の「住友電設株式会社」と改称しております。現在では国内に16拠点、海外にグループカンパニーを6社かかえ、住友グループの一員として社会を支える快適な環境作りを事業目的とし、社会の繁栄に寄与すべく取り組んでおります。

一方で、日本を取り巻く外的環境は依然厳しさを増してきておりますが、建設業界の国内景気では、東京五輪に向けた建設投資の本格化や公共工事の増加が好材料になり緩やかな回復傾向が続いています。北海道においても、業界全体での振興策が進められている「農・林・水産」や再開発を促進している札幌地区においては期待感を持っています。

最後になりますが、当協会の益々の発展と会員の皆様のご繁栄とご健勝を祈念申し上げ、新任の挨拶とさせていただきます。



東光電気工事(株)
北海道支社長

菊池 洋

深緑の候、会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。この度、4月1日付けで前北海道支社長成瀬 薫の後任として就任致しました菊池 洋でございます。平素は、当協会並びに会員の皆様には大変お世話になり、心より厚く御礼申し上げます。また、皆様のご指導・ご鞭撻を頂きながら協会・業界の発展に最善を尽くす所存でございますので、前任者同様よろしくお願い申し上げます。

当社は、大正12年11月、合資会社東光商會を創業。日本の歴史と共に迂曲を経て、昭和22年に東光電気工事株式会社を設立。同時期に出張所を北海道に開設して以来70年余り、道内全域での内線工事・送電工事・再生エネルギー工事等に携わっ

てまいりました。

私事ではありますが、北海道生まれの北海道育ちで、昭和62年入社して以来、30年間、内線工事を担当していました。4年間の東京での単身赴任を終え、今年4月に北海道に戻ってまいりました。

北海道地域の景気は回復してきてはいるものの、建築業界では技術者・技能者不足等が続いており、厳しい環境下にあります。当社としても働き方改革・生産性の向上を図りながら、「良心的な電気工事」を信条とし、お客様にご満足頂ける良質な設備を確実に、誠実に提供してまいりたいと考えております。

最後になりますが、当協会の益々のご発展と会員の皆様のご繁栄とご健勝を祈念申し上げ、新任の挨拶とさせていただきます。

平成29年度 技術・安全衛生基礎教育講習会



この講習会は、新人や入社数年の若手社員への教育を目的に平成4年度から毎年実施されており、今回は13社から27名が受講した。(一社)日本電設業協会が編さんした新人教育用テキスト等を用い4月4日(火)～7日(金)の4日間、北海道電気会館大ホール会議室において電気設備技術者の基礎となる講習会を開催いたしました。

技術安全委員会の佐藤 友昭委員長は開講挨拶で「研修は工事が携わる人全員が習得しなくてはならない基本的知識の講習」であると講習会開催の目的を示しさらに「建築物が高度化、複雑化する中、絶えず自己研さんが重要である。高い技術力が信頼につながる」と技術者としての姿勢を説き、講習通じてスキルアップや資格取得につなげてもらいたいと呼びかけました。

講習会では、当協会の7人の技術安全委員が講師となり、電気設備技術者としての役割や設計・積算の基本、電気工事の施工など技術と安全に関する知識を教えた。受講生は経験豊富な講師陣の講義に真剣に耳を傾け電気設備概論や安全衛生教育の必要性などを学んだ。



開講挨拶 佐藤技術安全委員長

【講習内容と講師紹介】

主な講習項目	講	師
電気設備概論	東光電気工事(株) 内線第二課長 佐々木 勇氏	
電気と安全、 労働災害防止	北海電気工事(株) 安全品質部 次長 半崎 郁哉氏	
受変電設備 材料と工具 発電設備等	北海電気工事(株) 電設工事部 部長代理 中村 淳一氏	
設計と積算 照明設備	(株)きんでん 技術課長 村上 雅春氏	
配線工事の基本 幹線設備等	末廣屋電機(株) 取締役技術部長 太田 英男氏	
監視制御設備 情報通信設備	(株)北弘電社 技術部担当部長 内山 優氏	
防災設備 雷保護システム等	協信電気工業(株) 取締役工務部長 小川 恒明氏	

平成29年度 1級電気工事施工管理技術検定（学科試験）受験準備講習会



平成29年4月24日(月)～25日(火)の2日間、セントラル札幌北ビル6階大ホールにおいて、(一社)日本電設工業協会北海道支部と(一財)地域開発研究所との共催で、1級電気工事施工管理技術検定(学科試験)受験準備講習会を実施いたしました。講習会のオリエンテーションではまず、1級電気工事施工管理技士について「建設業法で定められた営業所ごとに置く専任の技術者、工事現場に置く監理技術者、主任技術者となる資格要件」であり、本検定試験の資格取得は、本人は勿論のこと企業にとっても極めて重要な資格となることを説明。

講師は、それぞれの分野で活躍されている経験豊富なベテランぞろいで、出題科目の範囲や出題傾向など適切なアドバイスをを行いました。

今年の受講者は83名で、6月11日(日)の試験本番に向けて真剣に耳を傾けていました。学科試験の合格発表は7月21日(金)で、合格者は10月15日(日)の実地試験に臨み、来年2月2日(金)の合格発表で晴れて1級電気工事施工管理技士となります。

参考として、平成28年度、全国の1級(学科)における受験者数は17,774人、合格率は全国平均46.0%(前年45.1%)で受験生にとっては厳しい狭き門となっています。

【講習プログラム・講師一覧】

	日		程	教 科 目	講 師 名
第1日目	4/24 (月)	午前	9:25 ～12:25	電 気 工 学	北海道大学大学院情報科学研究科 システム情報科学専攻 特任助教 田中 英一氏
		午後	13:15 ～18:15	施設電気設備 施 工 管 理	大成建設(株)札幌支店建築部積算室 課長 青戸 洋司氏
第2日目	4/25 (火)	午前	9:00 ～12:20	法 規	(一財)地域開発研究所 専任講師 丹治 秀男氏
		午後	13:10 ～18:00	構内電気設備	大成建設(株)札幌支店建築部 設備長 北川 裕章氏

現場からこんにちは

建物完成イメージ



工事名称：北海道大学総合研究棟（工学系）新営
電気設備工事

発注者：国立大学法人 北海道大学

請負者：北海電気工事株式会社

工事場所：札幌市北区北13条西8丁目
（北海道大学構内）

工期：平成28年3月7日～平成29年7月20日

【工事概要】

総合研究棟：RC造4階建 延床面積4,392㎡新築

管理研究棟、情報研究棟、材料化学研究棟：改修

【工種】

電灯設備、動力設備、受変電設備、構内情報通信網設備、構内交換設備、拡声設備、誘導支援設備、テレビ共同受信設備、入退室管理設備、火災報知設備

[屋外]

構内配電線路設備、構内通信線路設備

今回取材をさせていただいたのは、北海道大学構内の北大総合研究棟（工学系）新営電気設備工事の現場です。現場を担当する北海電気工事(株)現場代理人兼監理技術者の中野 重吾紀さん、担当技術者の金井 優実さん、久保杉 涼加さんにお話を伺いました。

当現場は、既設研究棟の老朽化と耐震強度不足

に伴い旧施設を解体後、新たに新施設建設と研究棟3施設の新施設に伴う改修工事になります。

現場取材は5月中旬に行い、進捗状況は45%程度。屋内の配管・配線・器具取付が順調に進んでおりました。天井がスケルトンと工学系研究施設ということもあり、仕上げを美しく見せるために機械設備との調整や電線管・電線管支持材・照明器具支持材など取付位置には特に気を遣ったとのこと。5月下旬から電気室内の作業を開始します。開放型の受変電設備ということで、フレームパイプの組立て・機器搬入据付・機器への配線結線作業を行うとのこと。また安全面では、コンクリート打設等の研究が行われる箇所は吹抜空間のため、照明器具取付時の高所作業時は転落防止に十分気を配ったとのこと。



現場代理人兼監理技術者中野さん（左）
担当技術者 金井さん（中）と久保杉さん（右）

今回初めて現場担当する28年度入社の女性技術者にお話を伺いましたので、一部を紹介します。

質問：①現場での仕事内容 ②現場で苦労していること ③その他

○金井さん

- ①作図・現場写真撮影・関係箇所との打合せ他。
- ②図面作成・自分の思いが関係箇所へ思うように伝えられない。
- ③電気さんは、偉大だ！太いケーブルも数人で楽々引張り通線する！！



工事標識前にて 金井さん（左）と久保杉さん（右）

○久保杉さん

- ①作図・朝礼ミーティング・関係箇所との打合せ他。
- ②図面作成・覚えることがあり過ぎて毎日が大変です。毎日が勉強です。
- ③自分が作図した解りずらい図面でも電気さんが施工してくれるので助けられています。



久保杉さん～ウエイトリフティング道春季大会優勝
女子 +75kg級 優勝

これから現場としてのピークを迎えますが、無事故無災害で有益な施設が完成し、金井さん、久保杉さんも早く現場に慣れることを祈念しております。大変ご多忙中にも関わらず、取材にご協力いただきありがとうございました。

取材 広報委員 細野 隆平、佐藤 貞治

STOP！熱中症

平成29年5月～9月

クールワークキャンペーン

— 職場における熱中症死亡ゼロを目指して —

職場における熱中症で亡くなる人は、毎年全国で10人以上にのぼり、4日以上仕事を休む人は、400人を超えています。厚生労働省では、労働災害防止団体などと連携して、「STOP！熱中症クールワークキャンペーン」を展開し、職場での熱中症予防のための重点的な取組を進めています。各事業所でも、事業者、労働者の皆さまご協力のもと、熱中症予防に取り組みましょう！



誰もが笑顔で、安心して暮らすまち ～栗山町～

栗山町長 椿原紀昭



■まちの概要

栗山町は、1次産業・2次産業・3次産業のバランスがとれた、人口1万2千人ほどの自然・文化・歴史・スポーツそれぞれに味わい深いまちです。

道都札幌市、空の玄関口新千歳空港、港湾苫小牧市に車で約1時間の距離にあり、東は夕張山系に続く緩やかな丘陵群で夕張市、北はクッタリ山系をもって岩見沢市と界しています。また、西南は夕張川を隔てて由仁町と長沼町に接しています。

気候は概して温和で、平野部と山間部の中間にあり、かつ道内における北方圏と南方圏の気候が交わることから、150種類以上の農産物が栽培・生産されており、特に、良質の種子馬鈴薯は、そ

の90%を鹿児島県に、残りを全国各地の食用馬鈴薯生産者に供給しています。

また、北海道大学・北海道農業研究センターと連携して研究・誕生した、たまねぎ「さらさらレッド」は、動脈硬化予防やコレステロール値を下げる効果が期待され、体が喜ぶ「たまねぎ」として注目されています。

■歴史を今に伝える老舗と祭り



くりやま老舗まつり

栗山町には、100年以上続く老舗の名店があり、地元住民や観光客から今も愛され続けています。

小林酒造株式会社は、明治11年創業の北海道最古の蔵元で、早くから道産米を使用した酒造りを



くりやま健康たまねぎ「さらさらレッド」

してきました。敷地内の、一番蔵から六番蔵など13の建造物が国の有形文化財に登録され、小林酒造の歴史資料が展示された「北の錦記念館」や明治30年築で初代・小林米三郎の住宅を一般開放している「小林家」は、来場者の見どころになっています。

大正2年に水飴の製造販売の個人商店として出発した谷田製菓株式会社では、現在も先々が創案した「大嘗飴」と「日本一きびだんご」を、原材料も製法も昔と変わらずに創り続けています。

そして、毎年4月の第2土・日曜日に開催される「くりやま老舗まつり」は、二つの老舗が織りなす栗山を代表するもので、2日間で3万人もの来客数を誇るなど、春の一大イベントとして広く知られています。

■豊かな自然環境を守る取り組み

栗山町は、国蝶オオムラサキの日本における北東限生息地です。昭和60年の発見により平成元年には「ふるさといきもの里100選」に選定され、豊かな自然環境を守る取り組みが進められています。

多様な昆虫や鳥などが生息できるように「ファール森」が整備され、観察飼育舎ではオオムラサキを人工飼育しており、羽化の様子も見ることができます。

懐かしい田園風景を復元させる「ハサンベツ里山20年計画」では、平成13年に購入した離農跡地24haを活用して、トンボやヘイケボタルなど、かつての生態系を取り戻し人と自然が共生する里山づくりを、町内外から集まった有志で進めています。



雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス

また、平成10年に閉校となった木造2階建て校舎の「雨煙別小学校」を、栗山の自然に触れながら五感を使って楽しむことができる宿泊施設「雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス」として再生しました。夕張川での川流れ体験や夜の森の探鳥会をはじめ60種類以上の「ふるさと自然体験プログラム」が用意され、これまでに町内外から3万人を超える方が訪れています。

■栗山英樹監督ゆかりのまち

北海道日本ハムファイターズの栗山英樹監督とは、名前が縁で栗山町と交流があります。

平成14年に造られた少年野球場「栗の樹ファーム」は、映画「フィールド・オブ・ドリームス」の撮影が行われた球場を訪れたときの感動を原点に栗山町で実現させた“夢の球場”で、毎年、少年野球大会などが開催されています。

また、隣接するログハウスには、大リーグのイチロー選手をはじめ日米の名プレイヤーの野球グッズなどが展示されています。

さらに、御大師山の裾野に広がる栗山公園には、チームが勝利するたびに白星に見立てた白い花を1株ずつ植えていく「栗山監督応援花壇」と「応援メッセージボード」があり、来場者の目を引いています。



栗の樹ファーム

Hp : <http://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/>



初星空に夢とロマンを求めて ～初山別村～

初山別村長 宮本 憲幸



しょさんべつ天文台

■むらの概要

初山別村は北海道の北西部、留萌振興局管内のほぼ中央に位置する人口1,200人余の小さな村です。気候は概して冷涼で平均気温は7℃前後、夏季は南西、冬季は北西の季節風が吹き、降雪は山間部で2mに達します。

明治13年苫前村戸長役場、同27年羽幌村戸長役場の管轄下に置かれるなどの変遷後、同34年初山別村戸長役場を創設、同42年二級町村制施行後、現在に至ります。

■しょさんべつ天文台



しょさんべつ天文台
天体望遠鏡

しょさんべつ天文台は、日本海を見下ろすみさき台公園内に建てられた施設で、65cm反射式天体望遠鏡が設置されています。この天体望遠鏡は、肉眼の約8,600倍の集光力を持ち、概ね16等級までの星を観測することができます。普段から一般開放しており、天

候等の条件が整えば専任の職員が天文をナビゲートしています（入館料大人200円。開館時間等詳しくは、しょさんべつ天文台ホームページ www.vill.shosanbetsu.lg.jp/shtenmon/をご確認ください）。

■マイ・スターズ・システム

夜空に光る星は無数ですが、そのすべてに名前が付いているわけではありません。ベガ、スピカ等固有の名前が付いている星は概ね3千個、それ以外の星は認識番号が付けられているだけです。この名もない星に個人で名前を付け、それを初山別村が永遠に登録・保管するマイ・スターズ・システムを平成7年から行っています。

永遠の愛を星に誓ったり、生まれたばかりの子に星をプレゼントしたり、自分が生きた証を星空に残したり……。様々な「想い」が込められた星名がしょさんべつ天文台に登録されています。また、登録された方のうち、星に託した「想い」を物語としてお寄せいただいた方がいます。これらの物語は、すべて天文台に据え置いているほか、その一部を「綺羅星列伝」として一冊にまとめ発行しています。

■みさき台公園

日本海を臨む小高い岬に広さ約20万㎡のみさき



みさき台公園 無料キャンプ場



みさき台公園 バンガロー

台公園があります。敷地内には天文台、温泉宿泊施設（ホテル岬の湯）、バンガロー、オートキャンプ場、無料のキャンプ場、パークゴルフ場、ゴーカート場などがあります。ここから見る日本海と切り立つ海岸線は絶景で、シーズン中は多くの人で賑わいます。



ホテル岬の湯 露天風呂

■金比羅神社

みさき台公園から海岸に下ると海中に建つ大鳥居が目に入ってきます。

昔、ある漁師が流れ着いた金比羅様のお札を見つけ、もったいないことだと沖へ戻しましたが、何度やっても同じ場所に流れ着くので有り難く思い、その地にお札を祀ったところ、多発していた海難事故がなくなったということで、以来、金比羅神社と呼ばれ敬われています。

この神社は海中に大鳥居を配しており、鳥居に重なって沈む夕陽は絶景で、近年隠れたパワースポットとして人気が高まっています。



金比羅神社鳥居

■イメージキャラクター「しょさまる」

昨年秋、初山別村のイメージキャラクターが決まりました。その名は「しょさまる」。「しょさまる」は初山別村に出没する妖精で、天文台をかたどった帽子をかぶり、耳は流れ星、ハスカップの首飾りをつけ、まふぐのポシェットを身につけています。今後、色々なところに顔を出しますので、どうぞお見知りおきください。



イメージキャラクター「しょさまる」

～シリーズ～ 「私のいちおし」

北海電気工事(株)
取締役営業部長 笠島 龍広



今回は「蕎麦屋 たいせつ」さんを紹介いたします。

このお店、先代までは、お寿司屋さんということで、当時の看板「大節(タイセツ)」も設置されており、日本料理の老舗であることも感じられます。

お店の中は4人掛けテーブルが5卓、4～5名のカウンター席があり、気さくな店主の木村佳久さんと奥様で美人女将の香史さんのお二人が迎えてくれる、家庭的な雰囲気のお店です。また、このお店では、毎月末の夜「たいせつ寄席」と題して落語が楽しめます。この他にも音楽ライブ等も開催しています。



さて、味わっていただきたいメニューのお蕎麦ですが、二八の手打ちで、細切り蕎麦と田舎蕎麦の2種類があり、な！なんと、かけ蕎麦、もり蕎麦が450円から味わえます。

さらにランチメニューとして「特選たいせつ弁



冷たい合盛り蕎麦

かき揚げ定食

当 (小蕎麦付き) 550円 (6食限定)「かき揚げ定食600円」「生かしランチ (小蕎麦とコーヒー付) 1,000円」等数種類があります。この他にも、お客さんから好評な「冷たい合盛そば (細切り蕎麦と田舎蕎麦)」は600円。こちらは田舎蕎麦の仕込みがなくなり次第終了です。

店主木村さんのこだわりで「道産そば粉を使用し、リーズナブルな価格でお蕎麦を堪能してもらいたい」とのこと。

夜の時間帯は予約が必要で、宴会も料理3,000円からOK。辛党にはお蕎麦とお酒、最高の取り合わせですよ！

取材は「たいせつ寄席」が開かれる日に合わせて行いました。木戸銭3,800円 (料理+1ドリンク付き)、飲み放題はプラス1,000円。演者3人による素人とは思えない語り口調で、笑いとお蕎麦、そしてお酒を十分に味わい、心身の疲れも癒される時間となりました。皆様には是非お勧めしたいお蕎麦屋さんですので、どうぞお試しください。



木村さんご夫婦と私 (真ん中)

住所：札幌市中央区南5条西8丁目6-12

電話：011-511-8307

営業時間：11時30分～14時

夜は要予約

定休日：日曜日・祝日

顧問会

平成29年5月12日(金)午後5時から、北二条クラブにおいて、今年度の顧問会を開催いたしました。当日は吉川顧問、当協会からは、大房会長、中野副会長、山口副会長、太刀川副会長、宇野専務理事、類家事務局長が出席いたしました。

最初に大房会長から挨拶があり、常日頃からの当協会運営に対するご理解・ご支援に謝辞を述べた後、当協会の現状について説明いたしました。

引き続き、事務局から当協会の現況、5月16日

(火)開催予定の定時総会の議案書に基づき、平成28年度事業報告、役員改選(案)などについて報告いたしました。

吉川顧問からは、今後の協会運営に対して貴重なご意見やご提言をいただき、今後の活動の一助とさせて頂きました。このあと、懇談会に入り、いつもながらの時事放談や健康談義に花が咲き、和やかなうちにお開きとなりました。



厚生委員会行事報告

第1回ゴルフ大会 平成29年5月23日(火) 滝のカントリークラブ 参加者35名

順位	氏名	会社名	西	中	GROSS	HC	NET
優勝	大塚 雅史	北盛電設	43	49	92	20	72
準優勝	須貝 勝壽	亜細亜電気	40	44	84	10	74
3位	栗原 健治	浅海電気	43	41	84	15	69
4位	吉山 陽市	道ジーエス・ユアサ	49	40	89	15	74
5位	鈴木 暁彦	拓北電業	56	52	108	32	76
6位	住本 邦裕	道タツワ電気	43	43	86	9	77
7位	渡辺 広史	東光電気	44	49	93	16	77
8位	小林 勇治	三共電気	51	52	103	26	77
9位	桜庭 謙次	北電力設備	44	44	88	10	78
10位	佐藤 信悦	旭日電気	50	44	94	16	78

(特別賞)

B	G	須貝 勝壽	亜細亜電気
B	G	栗原 健治	浅海電気
平和賞		中鉢 征	三共電気
大波賞		吉山 陽市	道ジーエス・ユアサ
小波賞		小林 勇治	三共電気
B	B	石田 啓二	山口電気
ラッキー賞		田村 富生	北工電気
N	P	大塚 雅史	北盛電設
N	P	鈴木 暁彦	拓北電業
N	P	松井 良一	札幌日信電子
N	P	田口 朋宏	道ジーエス・ユアサ
N	P	佐口 紀浩	日本電設工業
N	P	赤松 博昭	北陽電材
N	P	山上 幸夫	振興電気
N	P	西山 博章	きんでん



第1回大会優勝者 大塚さん(右) 山口副会長(左)



表彰式&昼食懇談

○平成29年度 競技日程およびコースについて

	月 日	曜日	場 所	スタート
第1回	5月23日	火	滝のカントリークラブ	8時59分
第2回	6月21日	水	札幌南ゴルフクラブ(駒丘)	9時01分
第3回	7月20日	木	札幌エルムカントリークラブ(西)	7時30分
第4回	9月21日	木	札幌芙蓉カントリー倶楽部	9時03分

業界だより

【法人職務執行者の変更】

- | | | | |
|----------------------|-------|-----------------|-------|
| (平成28年11月1日付) | | (平成29年4月1日付) | |
| ○日鉄住金テックスエンジ(株)札幌営業所 | | ○東光電気工事(株)北海道支社 | |
| (新) 所 長 | 諸岡 一哉 | (新) 支社長 | 菊池 洋 |
| (旧) 所 長 | 神谷 眞 | (旧) 執行役員支社長 | 成瀬 薫 |
| (平成29年4月11日付) | | (平成29年5月31日付) | |
| ○住友電設(株)北海道支店 | | ○札幌日信電子(株) | |
| (新) 支店長 | 下川 浩史 | (新) 代表取締役社長 | 若林 秀博 |
| (旧) 支店長 | 中嶋 齊 | (旧) 代表取締役社長 | 宍戸 謙二 |
| (平成29年6月1日付) | | | |
| ○北海道タツヲ電気(株) | | | |
| (新) 代表取締役 | 木村 賢史 | | |
| (旧) 代表取締役 | 住本 邦裕 | | |

理事会・委員会報告

理 事 会

◇平成29年4月28日(金) 11:30~13:30

第1回議題

【協議事項】

1. 電業協会第51回、電設協道支部第61回定時総会付議事項について
2. 任期満了に伴う役員候補選任について
3. 会員代表者の変更に伴う後任役員候補者等の選任対応
4. 第51回・第61回定時総会の準備状況について
5. 第51回・第61回定時総会の進行案について
6. 定款21条第5項の規定に基づく職務執行状況について

以上提案どおり承認された。

【報告事項】

1. 平成29年度技術・安全衛生基礎教育講習会(新人研修)の開催結果

2. 電設協第67回定時総会の開催について
3. 電設協第7回諮問委員会の開催
4. 電設協第67回定時総会での理事、監事の補欠選任の候補者推薦について
5. 北海道電気資材卸業協同組合の通常総会後の懇親会のご案内について
6. 建災防道支部 平成29年度第1回役員会の開催について
7. 日本電気協会北海道支部第70回支部大会の開催
8. 北海道電気工事業工業組合 創立50周年記念式典及び祝賀会のご案内
9. 建設産業専門団体道地区連合会 平成29年度通常総会の開催について
10. 顧問会の開催について
11. 会員代表者の変更
12. 平成29年5・6月行事予定について
13. その他意見交換会
以上概要を報告(宇野専務理事)

◇平成29年6月22日(木) 12:00~13:30

第2回議題

【協議事項】

1. 平成28年度役員会等主要行事日程について
2. 平成28年度常設委員会の体制について
3. 技術系学校の先生との懇談会の開催について
4. 技術系学校の生徒を対象とした現場見学会の開催について
5. 北海道の建築工事に係る合同研修会の開催について
6. 平成28年度札幌都市局との意見交換会の開催について
7. 電気・空衛連絡協議会及び幹事会の開催について
8. 以上提案どおり承認された。

【報告事項】

1. 本部第267回政策委員会の概要報告
 2. 平成28年度札幌市電気設備施工研修会の開催
 3. 平成28年度安全大会の開催報告
 4. 企業会員の代表者変更
 5. 電業協会及び電設協北海道支部の事務所移転
 6. 平成28年7・8月行事予定について
 7. その他意見交換
- 以上概要を報告（宇野専務理事）

|| 三 役 会

◇平成29年4月11日(火) 12:00~13:30

第1回議題

1. 電業協会第51回、電設協道支部第61回定時総会付議事項について
2. 協会第51回・電設協第61回定時総会の進行(案)について
3. 任期満了に伴う役員候補選任について
4. 定款21条第5項の規定に基づく職務執行状況報告
5. 平成29年度技術・安全衛生基礎教育講習会開催報告
6. 札幌電設業協会定時総会後の意見交換会のご案内

7. 会員代表者の変更について
8. 平成29年4・5月行事予定について
9. その他意見交換

◇平成29年5月12日(金) 15:30~16:50

第2回議題

1. 電業協会51回及び電設協道支部第61回定時総会の進行等について
2. 定時総会及び合同懇親会式次第等について
3. 顧問会の開催について
4. 会員代表者の変更について
5. 平成29年5・6月行事予定
6. その他意見交換

◇平成29年6月6日(火) 12:00~13:30

第3回議題

1. 平成29年度の役員会等の主要行事日程について
2. 平成29年度の常設委員会の体制について
3. 「将来の協会事業のあり方」に係る検討体制と進め方について
4. 平成29年度安全大会の開催について
5. 平成29年6・7月行事予定
6. その他意見交換会

|| 総務委員会

◇平成29年6月20日(火) 12:00~13:30

第1回議題

1. 総務委員会の体制(案)について
2. 平成29年度総務委員会事業実施計画(案)について
3. その他意見交換

|| 経営委員会

◇平成29年6月7日(水) 12:00~13:00

第1回議題

1. 第5回議事録の承認について
2. 本部第272回政策委員会の概要報告について
3. 平成29年度経営委員会委員について

4. 平成29年度経営委員会事業計画(案)について
5. 札幌開発建設部との意見交換会について
6. その他意見交換

|| 広報委員会

◇平成29年6月14日(水) 14:00~17:00

第1回議題

1. 記念誌編纂検討について
2. 平成29年度広報委員会委員について
3. 平成29年度事業実施計画について
4. 会報「秋号」の編集方針(案)について
5. 会報「夏号」の校正について
6. その他意見交換

|| 技術安全委員会

◇平成29年6月27日(火) 12:00~13:00

第1回議題

1. 平成29年度技術安全委員会委員について
2. 平成29年度技術安全委員会実施計画について
3. 実施報告
 - ①平成29年度技術・安全衛生基礎教育講習会
 - ②平成29年度電気工事施工管理技術検定(学科試験)受験講習会
4. 平成29年度安全大会の開催について
5. 平成29年度札幌市電気設備施工研修会の開催について
6. 平成29年度登録電気工事基幹技能者認定講習会について
7. 電気設備工事現場見学会の開催日程・見学先について
 - ・技術系学校先生との懇談会
 - ・技術系学校生徒との見学会
 - ・当協会の会員との見学会
8. 安全パトロールの開催について
9. その他意見交換

|| 厚生委員会

◇平成29年6月16日(金) 12:00~13:30

第1回議題

1. 平成29年度部会幹事について
2. 平成29年度部会実施計画について
3. 平成29年度予算について
4. その他意見交換

事務局日誌

4月4日(火)・技術安全衛生基礎教育講習会
～7日(金)

11日(火)・第1回三役会議

13日(木)・札幌商工会議所設備工事部会
(ニューオータニイン札幌)

宇野専務

14日(金)・監事監査

20日(木)・札幌電設業協会定時総会
(東京ドームホテル) 宇野専務

22日(土)・本部第340回運営委員会
大房支部長

24日(月)・1級電気工事施工管理検定受験講習
会(北海道開発協会)
・本部理事会
(グランドパレス) 大房支部長

28日(金)・第1回理事会・常議委員会

5月10日(水)・第3回記念誌編纂委員会

5月11日(木)・本部第67回定時総会・懇親会
(ホテルグランドパレス)
大房支部長他

5月12日(金)・第2回三役会議

・顧問会(北2条クラブ)

16日(火)・電業協会第51回・道支部第61回定時
総会(札幌グランドホテル)

18日(木)・電気資材卸業協組総会・懇親会
(札幌ビューホテル) 山口副会長
・札幌電協第67期通常総代懇親会
(東京ドームホテル) 大房会長
・建設労災防止協会役員会
(北海道建設会館) 宇野専務

23日(火)・本部第272回政策委員会
笠島経営委員

・第1回ゴルフコンペ(滝の)

・日本電気協会第70回支部大会
(札幌グランドホテル) 宇野専務

31日(水)・北海道電気安全委員会
(北海道電気会館) 宇野専務

6月1日(木)・第1回歌唱部会(ナイトバンク)

2日(金)・太陽光等系統連係最新動向講習会
(北海電工会議室)

6日(火)・第3回三役会議

7日(水)・第1回経営委員会
・道工組創立50周年祝賀会
(札幌ビューホテル) 山口副会長

8日(木)・本部常任理事会
・第341回運営委員会 吉本会長
・建災防北海道支部総会
(札幌全日空ホテル) 宇野専務
・建専連総会

(札幌第一ホテル) 宇野専務他

9日(金)・災害時フロー3団体打合せ
(北海道電気会館) 宇野専務他

13日(火)・札幌電協親睦ゴルフ大会
(札幌南) 山口副会長
・平成29年度安全大会
(北海道電気会館)

14日(水)・第1回広報委員会

15日(木)・札幌市災害時フロー検討会議
(札幌市役所) 宇野専務他

16日(金)・第1回厚生委員会
・第1回ボウリング部会
(スガイディノスノルベサ)

20日(火)・第1回総務委員会

21日(水)・第2回ゴルフコンペ(札幌南)

22日(木)・第2回理事会・常議委員会
(北海道電気会館)

27日(火)・第1回技術安全委員会

29日(木)・会社対抗ソフトボール大会
(美香保公園球場)

会 員 行 動 目 標

第一 法令等の社会ルールを守る

1. 事業者倫理に則った公正な事業活動
社会を構成する一員として、事業者倫理に則って公正な事業活動を行う。また、これに必要な体制の整備に努めるものとする。
2. 関係法令の遵守の徹底等
電気設備工事業全般に関係が深い建設業法、電気工事業法、労働安全衛生法等にかかる立法の精神に沿って、厳正な法令遵守に努める。
特に工事の入札に関しては、独占禁止法等諸法令に違反して入札の公正・公平を阻害する行為を行わない。また、社会から疑惑を持って見られかねない組織に加わらない。
3. 政治、行政との健全な関係の確保
政治、行政との健全な関係の確立に留意する。いかなる場合にあっても、贈賄行為や政治資金規正法等に違反する行為を行わない。
4. 反社会的勢力の排除
企業を取り巻く反社会的勢力からの不当な要求に応じない。問題が発生した場合又はその虞がある場合には、速やかに警察の協力を求める。また、反社会的勢力を利用する行為は絶対に行わない。

第二 適正な事業活動を通じて社会的使命・役割を遂行する

1. 良質な製品・サービスの提供
顧客や社会の期待と信頼を直視し、生産性の向上や品質の改善を図り、適正価格で良質な製品・サービスの提供を行う。これに必要な経営の合理化、技術開発の促進、生産システムの改善、人材の確保・育成、安全対策の強化等に努める。
2. 適正で節度ある市場競争の展開
良質な製品・サービスの提供と電気設備工事業の健全な発展を実現するため、コストを度外視した安値受注（いわゆるダンピング受注）は行わない。また、技術力、施工能力等を考慮し、経済合理性に立った節度ある受注活動を行う。
3. 電気設備工事における分離発注の拡大
独自の技術・施工体制を有し、高度な専門分野を形成している電気設備工事分野において、顧客ニーズへの対応、品質の確保、施工責任とコストの明確化等の観点から合理的な分離発注が拡大されるよう、関係各方面に対し積極的に働きかけを行う。
4. 建設生産関係者との公正で合理的な関係の構築
建設生産におけるあらゆる関係者（顧客、設計・工事監理者、元請事業者、下請事業者、資機材事業者等）との公正で合理的な関係の構築に努める。
5. 情報開示及び社会各層とのコミュニケーションの展開
事業活動に関わる必要な情報開示を行うほか、顧客、株主、マスコミなど社会各層とのコミュニケーションを積極的に行う。
6. 環境問題への取組み強化
事業活動全般にわたって公害防止、省エネルギー化、廃棄物の削減・適正処理・リサイクルに努め、地球環境問題を含めた様々な環境問題への取組みを強化する。
7. 社会貢献への努力
あらゆる事業活動が社会に支えられているとの認識に立ち、「良き市民」として社会から厚い信頼を受けることは、緊要である。このため、各会員は、事業活動の各面において積極的な社会貢献に努める。

編集後記

夏号の巻頭言を札幌市都市局建築部設備担当部長の佐藤 博様にお願いをいたしました。今後とも、札幌市のまちづくりをはじめとしてご指導ご鞭撻をいただきたいと思っております。

さて、巻頭言にも触れられていますが、昨年夏、北海道地方は例年になく、台風、☂、強風による大きな被害を受け、未だ完全復旧には至っておりません。冬期に対する備えとして万全とまではいかずとも、慣れっこになっている感がありますが、宮沢賢治の如く「雨ニモマケズ、風ニモマケズ、雪ニモ、夏ノ暑サニモマケヌ…」云々との表現に沿うため、想定できる範囲で然るべき準備を怠らぬよう心がけたいものです。

広報副委員長 小笠原 憲生



発行 平成29年7月
一般社団法人 北海道電業協会
札幌市中央区北1条東3丁目1-1
北電興業ビル4階
TEL (011)271-2932
FAX (011)271-2952
E-Mail:dodenkyo@estate.ocn.ne.jp